

「続き」じゃないのに、「次」が待ち遠しい。

月刊 G E K K A N 刊

ひと月で読めて学習できる
臨床手技のエッセンスBook

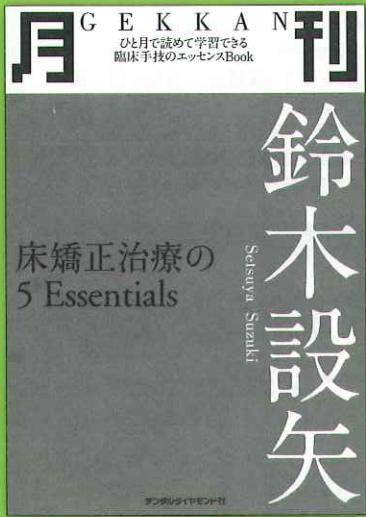
床矯正治療の 5 Essentials

New

鈴木 設矢

月刊

Setsubya Suzuki



矯正治療の「エコ」は
顔貌も改善する

床矯正治療は、可撤式矯正装置を用いた
保存的歯科治療で、一般臨床医の多くの
方が取り組んでいます。その治療を支える
5つの柱を、48頁にまとめました。

1. 治療対象は歯列だけではない
2. 抜歯を前提にするか、否か
3. 子どもを育み、食文化を導く
4. 早期治療が成功の決め手
5. 患者主導の治療である

導入の際のガイドとして、
本書をお役立てください。



A4判・48頁・オールカラー
本体3,000円＋税

詳しい情報はこちら→

CONTENTS

プロローグ 床矯正 温故知新

矯正治療の古きをたずねて新しきを学ぶ

❖ 歯科矯正の流れを変えた歴史的事件

海外の歯科矯正事情からの考察

床矯正治療の Essential ①

治療対象は歯列だけではない

❖ 不正咬合発症の原因と不正咬合がもたらすもの
❖ よりよい顔貌を作る ❖ 叢生が発症した原因 他

床矯正治療の Essential ②

抜歯を前提にするか、否か

❖ 歯列交換時期のstageにより治療の考え方が異なる
❖ 抜歯処置を選択するのか 拡大処置を選択するのか 他

床矯正治療の Essential ③

子どもを育み、食文化を導く

❖ 「味わう」ことを高める ❖ 食育の目的 ❖ 改善すべきこと 他

床矯正治療の Essential ④

早期治療が成功の決め手

床矯正治療の Essential ⑤

患者主導の治療である

❖ 咀嚼訓練の指導

Trouble & Recovery

こんなときどうする？

- ❖ 治療の途中で、装置を外したいと言われた
- ❖ 反対咬合で床は前方に移動しているが、被蓋関係が改善されない
- ❖ 歯列が整ったが、顔貌が改善しない ❖ 開咬
- ❖ 下顎の後退と過蓋咬合の早期治療
- ❖ 人為的に発症した前歯・臼歯の開咬

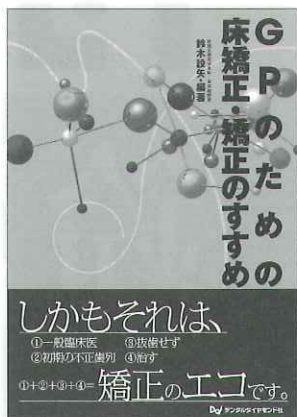
Column

- 日本における不正咬合の発生率と国民の関心
- 歯列と顔貌の関係 / 上顎骨育成には年齢的制約がある
- 上顎が出ているのか？ 下顎の後退か？

GPのための床矯正・矯正のすすめ

【編著】鈴木設矢（床矯正研究会主幹／東京都開業）

矯正のエコ、床矯正のすべてを語ります



A4判・244頁・オールカラー
本体14,600円+税

床矯正は可撤式矯正装置を使用して、抜歯しないで不正歯列を治す保存的歯科治療。本書はその床矯正を導入したい先生への入門書であるとともに、既に導入している先生方の更なる飛躍を目指している。床矯正の5W1H、バイオセラピーの重要性、ケースプレゼンテーション、床矯正の導入による医院活性化、歯科医師のためのQ&Aなど、実践に即した内容で床矯正のすべてを網羅。

CONTENTS

1章 床矯正の5W1H

・臨床医にとっての床矯正・矯正治療

- WHO** 誰のための治療でしょうか？
- WHY** なぜ、一般臨床家は不正咬合の問題を避けてきたのでしょうか？
- WHAT** 何が問題なのでしょう？
- WHEN** 治療の開始時期は？
- WHERE** 何を治療対象とするのか？
- HOW** 床矯正を実践する

2章 床矯正前のステージ

- ・不正咬合を発症させないために
- ・バイオセラピーの重要性

3章 ケースプレゼンテーション

- ・初期治療としての床矯正 ・反対咬合 他

4章 床矯正と医院経営

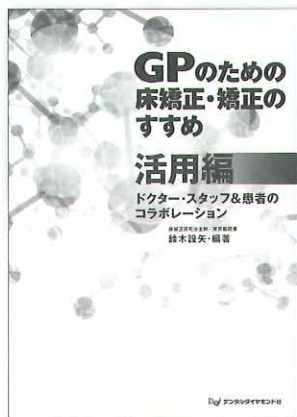
- ・床矯正治療の導入による医院の活性化

5章 知っておきたい床矯正・あれこれ

- ・床矯正装置の取り扱い指導と留意点 他

GPのための床矯正・矯正のすすめ 活用編 ドクター・スタッフ&患者のコラボレーション

【編著】鈴木設矢（床矯正研究会主幹／東京都開業）



A4判・260頁・オールカラー
本体16,000円+税

不正咬合なにが問題？ なぜ治療が必要なの？
診査・診断・治療方針は？
患者に言っはいけない言葉がある？！
ドクター・スタッフの役割とは？
床矯正治療のそんな“？”に答えます。

2008年に発行した『GPのための床矯正・矯正のすすめ』の活用編。来院した患者さんに対して床矯正治療をどのように行っていくか、ドクター・スタッフと患者さんとの関わり、患者さんとの会話を含めたケースプレゼンテーション、患者さんの率直な感想などに視点をあて、歯科医院における床矯正治療に対する？に答えている。

CONTENTS

1章 床矯正治療の4つのStep

- Step1 床矯正始めましょう(患者さんがやってきた)
- Step2 なにが問題か、なぜ治療が必要なのか
- Step3 診査・診断・治療方針
- Step4 床矯正装置の活用とメンテナンス

2章 床矯正治療 医院&患者のスタンス

3章 ケースプレゼンテーション

- トラブルを防ぐための床矯正コミュニケーション法
- OKワードとNGワード